

第4回ぐんまESDハンズオンセミナー

日本消化器内視鏡学会ハンズオンセミナー

日時	2023年6月24日(土) 14:00~18:15 (受付開始13:40)
会場	ホテルラシーネ新前橋
募集	①胃ESD Basic コース ②胃ESD Advanced コース ③大腸ESD血流下コース ④大腸EMRコース
会費	8,000円 1Table定員4名×4Table
応募方法	ご応募は「E-mail」にてお願い致します。詳細は参加申込書をご参照ください。
応募締切	2023年6月15日(木)まで 先着順にて定員になり次第締め切らせて頂きます。
お問合せ	ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社 阿部 泰久 Email. Yasuhisa.Abe@bsci.com

1. 開催挨拶 代表世話人:浦岡 俊夫 先生(群馬大学大学院 消化器・肝臓内科学 教授)

司会: 小野里 康博 先生(しらかわ診療所 院長)

Lecture: 「STフードとDual Knifeを使用した大腸ESD」

演者: 和田 正浩 先生(真木病院 消化器内科・内視鏡内科)

2. ハンズオンセミナーセッション1

■ 講師 小野里 康博 先生(しらかわ診療所 院長)

和田 正浩 先生(真木病院 消化器内科・内視鏡内科)

栗林 志行 先生(群馬大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科)

田中 寛人 先生(群馬大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科)

3. スポンサーセッション

総合司会: 浦岡 俊夫 先生(群馬大学大学院 消化器・肝臓内科学 教授)

Lecture1: 「成功する大腸ESD」

演者: 今井 健一郎 先生(静岡がんセンター 内視鏡科 医長)

Lecture2: 「失敗しない食道・胃ESD」

演者: 阿部 清一郎 先生(国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 医長)

~コーヒーブレイク~

4. ハンズオンセミナーセッション2

■ 講師 阿部 清一郎 先生(国立がん研究センター中央病院 内視鏡科)

今井 健一郎 先生(静岡がんセンター 内視鏡科 医長)

桐山 真典 先生(桐山クリニック 院長)

浦岡 俊夫 先生(群馬大学大学院 消化器・肝臓内科学 教授)

5. 閉会挨拶 代表世話人:浦岡 俊夫 先生(群馬大学大学院 消化器・肝臓内科学 教授)

*本ハンズオンセミナーは日本消化器内視鏡学会認定ハンズオンセミナーでございます。
日本消化器内視鏡学会専門医制度の業績ポイントをインストラクター5点、受講者2点付与いたします。
ポイント申請は日本消化器内視鏡学会認定ハンズオンセミナーに受講証コピーを提出して下さい。

*新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から軽食のみご用意いたします。
*マスク着用、咳エチケット、手指の消毒などの感染対策のご協力をお願い致します。
*ご来場の際は健康チェックシートのご記入、会実施2週間後のフォローにご協力頂きますようお願い申し上げます。
*新型コロナ感染症の感染拡大の状況により、会の開催を延期・中止する場合がございます。予めご了承下さい。

各コース概要とハンズオンモデルのご紹介

* 各コース共通で、内視鏡治療におけるExpertsのファカルティより学術的な視点での治療戦略講演とデモンストレーションの聴講とハンズオントレーニングを行います。

【胃ESD Advancedコース】

動脈処理と線維化環境下で偶発症対策を想定したコースです。

～拍動性動脈血管モデル～

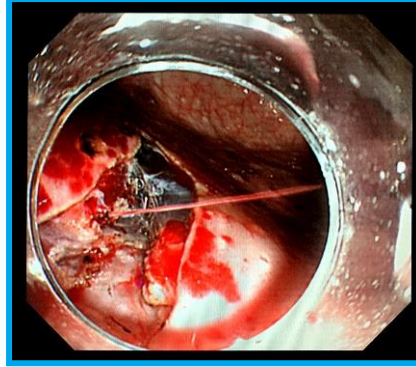
2022年より導入するモデルとなります。

マーキング箇所には必ず動脈血管が走行しているというモデルで動脈血管に対する止血Stepを学べます。

(左上写真は、同モデルでの動脈性出血シーン)

～線維化モデル～

粘膜と筋層部を特殊な縫合糸で縫縮する事で線維化環境を再現したモデルになります。フラップ作成時の注意点、線維化箇所の剥離ライン取り、ナイフでの各テクニックなど学べるコースとなります。

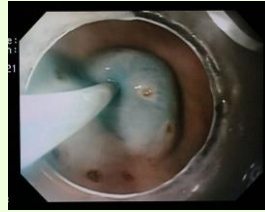


【胃ESD Basicコース】

50Kg以上の豚胃の粘膜の薄い箇所(胃底部)を前庭部形成して使用するモデルです。2016年より内視鏡学会やJDDWのハンズオンプログラムで使用されているモデルとなっております。

1日のコースで2病変切除を目指して頂けます。

また、2例目は拍動性動脈血管モデルを使用していただく予定です。

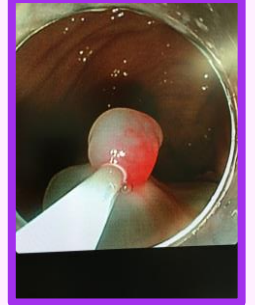
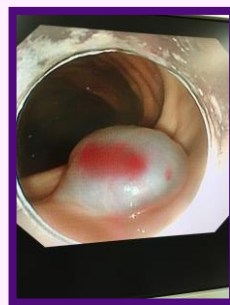


【大腸EMR コース】 Pre-Cutting EMR/Hybrid ESDも選択できます

局注や隆起形成のコツ、10～15mm病変、襲病変処置を想定したコースです。Pre-Cutting EMR/Hybrid ESDや穿孔リスク防止のクリッピング練習が可能です。

～大腸モデル～

大腸処置修練モデルとして、2016年にモデルチェンジしております。牛直腸を使用したモデルです。体位変換Kit使用。



【大腸ESD 血流下コース】

血流下、屈曲環境下で大腸ESDを行うコースです。

～大腸 血流モデル～

2017年大腸ESD Newモデルです。新しく大腸治療環境に近づけ、屈曲やヒダ環境下で操作できるモデルとなりました。大腸ESD基本手技、血流コントロール方法、壁に対峙した場合の手技、穿孔時のクリップ操作など様々な手技体感が可能です。

* 大腸EMR/ESDコースでは“体位変換Kit”を使用します。



ぐんまESDハンズオンセミナー 参加申込書

E-mail Yasuhisa.Abe@bsci.com (FAX可03-6853-3990)

【お申し込み方法】

Yasuhisa.Abe@bsci.com宛てに、件名に「ぐんまESDハンズオンセミナー応募」とご記入頂き、お名前・施設名と共にご送信下さい。(コースモデルのご案内もいたします)
E-mailにて、折り返し参加申し込み書を返信させていただきます。

【ご注意】

- ▶応募多数の場合は厳選なる抽選の上、会費の振り込み案内と共にご連絡致します。
- ▶参加費のお振込確認後、正式登録とさせていただきます。
- ▶2023年6月15日以降のキャンセルについては返金いたしかねますのでご容赦下さい。

ご氏名 卒年	フリガナ:	
	ご氏名: 卒年(必須):	
ご施設名		
ご連絡先	TEL(必須):	
	E-Mail(必須):	
ご希望コース (〇印をお付け下さい)	第1希望 ・胃ESD Basicコース ・胃ESD Advancedコース ・大腸EMRコース ・大腸ESD 血流下コース	第2希望 ・胃ESD Basicコース ・胃ESD Advancedコース ・大腸EMRコース ・大腸ESD 血流下コース
	情報交換会 ※今回は実施なし	
現在までの	ESD経験数 胃 ESD _____ 症例 食道ESD _____ 症例	大腸ESD _____ 症例 大腸EMR _____ 奨励
普段ご使用のデバイス その他コメントなど		

応募締切 : 2023年6月15日(木) 定員になり次第締切

お問合せ先: ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社 阿部泰久

Email. Yasuhisa.Abe@bsci.com / TEL. 080-3460-2133